

各位

株式会社りそな銀行
 株式会社埼玉りそな銀行
 株式会社関西みらい銀行
 株式会社みなの銀行

「SDGs推進私募債」の取扱い開始について

りそなグループのりそな銀行(社長 東和浩)、埼玉りそな銀行(社長 池田一義)、関西みらいフィナンシャルグループ傘下の関西みらい銀行(社長 菅哲哉)、みなの銀行(頭取 服部博明)は、6月3日(月)より「SDGs推進私募債」の取扱いを開始します。これまでの「全国版CSR私募債～SDGs推進ファンド～」とは異なり、募集総額及び募集期間は設けずに継続的に取扱います。

▶ 私募債の引受けを通じてSDGsの実現を支援します

お客さまが選択したSDGs推進関連団体へ、各取扱銀行が私募債の発行額の0.1%に相当する金額を寄付することで、SDGsの実現を後押ししたいというお客さまのニーズにお応えします。

▶ 新たに理化学研究所、国際協力機構、長岡技術科学大学の3先を寄付先に追加します

日本で唯一の自然科学系総合研究機関として先導的な研究を進めている理化学研究所をはじめ、日本のODAを一元的に担い開発途上国への国際協力を行っている国際協力機構やSDGsの模範校として国連がアジアで唯一のハブ大学に任命した長岡技術科学大学*を寄付先に追加し、SDGsの推進をさらに後押しします。

* 国連アカデミック・インパクトがSDGsの17のゴール毎に先進的な取り組みを行う大学を1校ずつ任命しており、長岡技術科学大学はSDGsのゴール9(産業と技術革新の基盤を作ろう)において任命されています。

【商品概要】

名 称	SDGs推進私募債
お 使 い み ち	運転資金または設備資金
発 行 金 額	50百万円以上
発 行 期 間	原則2年～5年(信用保証協会保証付の場合は2年～7年) ※各取扱銀行の発行基準に準じます
対象のお客さま	各取扱銀行の私募債適債基準を満たすお客さま
寄 付 先	私募債発行企業が以下の中から選択 ・国立研究開発法人 理化学研究所(今回追加) ・独立行政法人 国際協力機構 (今回追加) ・国立大学法人 長岡技術科学大学(今回追加) ・一般社団法人 2025年日本国際博覧会協会(2019年4月より追加) ・国際連合大学 ・独立行政法人 日本学生支援機構 ・inochi 学生プロジェクト(一般社団法人 inochi 未来プロジェクト) ・一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク ・一般社団法人 アスリートソサエティ ・公益財団法人 日本ユニセフ協会
寄 付 金	私募債発行金額の0.1%相当額
寄 付 者	私募債取扱銀行(りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなの銀行) ※私募債発行企業の寄付金控除対象等には該当しません

以上